

Channel MORIOKA

アマチュア無線盛岡クラブ

SINCE 1949

平成 13 年 7/8 合併号

ホームページ <http://member.nifty.ne.jp/ja7yce/>

JARL 岩手県支部大会

7月7日～8日に行われました JARL 県支部関係の行事について、簡単なお報告します。

クラブ代表者会議

安比グランドアネックスにおいて、JARL から原会長、東北地方本部長、東北地方監査長のご列席を頂き、クラブ代表者会議が開催されました。JARL 富山総会の報告、現況報告等が行われた後、QSL 転送、電力線インターネットの問題、2.4GHz の問題等について活発な質疑が行われましたので、その中からいくつか紹介したいと思います。

Q: QSL の発送時、自分宛に「QSL 転送調査票」を送っているが、今年は1枚も来ていない。転送に6か月以上かかっている事になるが、どうなっているのか？

A: 処理枚数に見込み違いがあったため遅れを生じていたが、契約内容の見直しを行い、現在は人員も増やして対処している。毎月約150万枚のカードが送られてきて約150万枚発送しているが、滞留分が約450万枚あるため3か月は滞留している。現在2か月毎の発送なので最長5か月かかる見込み。

Q: インターネットのデータを電力線に重畳してHF帯を使用して搬送するという動きがあるようだが、これについて JARL としてはどのように取り組んでいるのか？

A: 電力線インターネットの問題については、巷間いろいろなことが言われているが、まだ郵政審議会にもかかっていない段階である。JARL は審議会のメンバーになっているので、もし審議会の議題になるようなら、もちろんきちんと対処する。

I: 経済状況が芳しくない中で、かたやインターネットの普及に大いに役立ち、経済効果も見込める云々という一方で、趣味の無線通信に妨害を与えるという程度の事であれば、アマチュアは我慢しろと言われかねない弱い立場であるので、是非我々の代表として頑張ってもらいたい。また、議論の中でそれでは妨害の規制レベルを設定してそのレベル以下なら許容して欲しいという意見も多分出ると思うが、我々は特にローバンドではギリギリの信号を相手にして交信しているのが実情で、どんなに低レベルでも妨害波が存在することは、そうした交信を不可能にしてしま。この問題に関し、共存してお互いに良い方向で…と言う事が出来ない事を認識して頂きたい。

Q: 無線 LAN 等で 2.4GHz はどうなっていくのか？

A: 実は昨日、東京で 2.4GHz 高度化方策委員会があり、マキ電機の社長や東京理科大学の学生など5人の方がアマチュア無線の立場で意見を陳述した。2.4GHz 帯は ISM (産業科学医療用) バンドでもあり、混信問題を避けて通る訳にはいかないもの

の、前記5名の方々から意見、混信の録音テープ、スペアナによる 2.4GHz 電波の使用状況の写真など、それぞれ立派な陳述がなされた。ある委員より「EIRP (実効輻射電力) の増加により混信が増加して、アマチュア無線が出来なくなってしまう。ほかの無線局はやめろ！」と言う具合に聞こえるが、アマチュアが 20 ~ 30dB のアンテナを普通に使っているのであるならば、無線 LAN の 10dB 位の EIRP の増加なら共存出来るのではないかと発言があり、これに対しては「共存出来ない、反対するなどとは言っていない。共存出来なくなるような状態を作らないで欲しいと申し上げているのであり、共存しやすい状況を作りたい」と反論があった。

終わりに、委員長より「何か意見はありませんか」と指名があり、「軽々しく物は言えないが、先ほどの関係者の方々の発言によっても、混信が出ている事はまぎれもない事実。委員会としては共存をはかる必要がある。混信がある、ノイズが増えてきた、交信出来ないから高利得のアンテナの使用を認めるというのでは、たたき合いになり、いずれは共倒れになってしまいます。どうやって混信をなくするか、軽くするか、いかにして共存をはかるかを考えていく必要があるのではないかと申し述べた。

前夜祭



参加者が少ないとか天気が悪かったらどうしようとかいろいろと心配された前夜祭ですが、当日は晴天に恵まれ約70名ほどの参加者は、初夏の風薫る安比高原の空気を存分吸いながら、野外バーベキューを楽しみました。

また、原会長はじめほとんどの方が2次会にも参加され、あちらこちらで歓談されていましたし、普段とは違うマイクを握って自慢ののどをご披露された方もおり、夜が更けるのも忘れて遅くまで懇親を深めました。

支部大会

8日には JARL 岩手県支部大会がホテル安比グランドにおいて開催されました。前日同様好天に恵まれ、あまりにもお天気が良すぎて行楽に出掛けた方もいたようで例年よりやや少な目の参加者でしたが、皆様の協力により無事終了しました。参加された皆様、ご苦労様でした。

今回は前日に開催されたクラブ代表者会議から支部大会終了まで原会長にも参加して頂き、QSL 転送等の諸問題について JARL としての取り組み方や指針についてのお話を伺うことができました。



前森山をバックにした記念撮影、昼食後、アトラクションとして、『鈴木牧子カルテット』による Jazz Live 演奏を行いました。このバンドは、当クラブメンバーの JK7ADM 鈴木耕平氏がベースを担当、奥様の鈴木牧子氏はピアノ担当のバンドマスター、トランペット担当の石川明氏も JA3 のコールを持つという、我々にもなじみ深いものがあり、1996、1998年の2回、横浜 JAZZ プロムナードコンテストで優秀賞を獲得したという実績を持つ JAZZ 界屈指のバンドで、参加者は時間の経つのも忘れて聴き入っていました。



フィールドデーコンテスト

8月4～5日にかけて開催されるフィールドデーコンテストに、今年もJA7YCEで参加します。例年、寺沢高原でやってきましたが、今年は二戸の折爪岳に移動することにしました。標高はさほどでもないのですが、見通しが良いため、VUでの運用に期待できそうです。折爪岳のキャンプ場駐車場わきでの運用を予定しています。

キャンプ気分でワイワイ楽しくやっていますので、コンテストやったことのない方や、無線はやらない方も大歓迎です。キャンプ場のすぐ脇ですので、家族サービスでキャンプに来たついでにちょっと覗いて下さってもいいですよ！

行き方は、国道4号線を北上し二戸バイパスに入ったら、右手に二戸市総合スポーツセンターが見えてきますので、そこの「中曽根」という信号を右折します。10分くらいで「館」というバス停がありますので、その先の「折爪岳森林公園入口」という案内標識から左折します。このT字路手前に和山酒店がありますので、飲み物はここで調達するのがよいでしょう。あとは途中、道幅が狭くなり、カーブの連続となりますので慎重に運転していくと、左手にオートキャンプ場が見えてきます。その先T字路を右折して少し行くと右手にキャンプ場の駐車場があります。正面にトイレがありますが、その裏手の広場が運用場所です。(トイレは水洗ですので、においの心配はありません！)

山頂まですべて舗装路で、二戸バイパスから約30分の道程です。山頂へ至るルートは他にもありますが、他のルート(未舗装路)は去年の土砂崩れで通行止め箇所があるとのことでしたので、ここで紹介したルートが安全確実です。高速道路を利用する場合は一戸インターで下りて北上し、二戸入りすればよいでしょう。

参加者を募集しますので、参加希望者は会長までご連絡下さい。

(JA7JHT 伊藤 聖 TEL.641-4600 mail:ja7jht@jarl.com)

私とインターネット

～その4 ホームページ宣伝方法～

こんにちは。JM7TSM / 三田地です。しばらく多忙のため、投稿をお休みさせていただいておりました。7月になり、夏本番と言ったところですね。Eスポーツも本格化し、移動運用をしている方も多いかと思いますが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回は自分で作ったホームページ(以下HPとします)をいかに多くの人に見てもらおうか、自分でできる宣伝方法について取り上げてみたいと思います。

せっかく苦労して作ったHPでも、見てくれる人がいなければ、ただのページになってしまいます。苦労したからこそ、多くの人に見てもらい、感想をもらったり、共通の話題を持つ人と新たなつながりを作りたいと思うものです。

HPを宣伝する方法はいくつもありますが、その前の準備として、自分のHPの売りは何かを考える必要があります。個人でHPを開設している方々は数多くおり、その話題も様々です。自分のHPは何を取り上げて、どんな人を対象とした内容であるのか、簡単にまとめておきましょう。

さていよいよ本格的な宣伝活動です。よく知られている方法として、検索エンジンへの登録による宣伝方法があります。前々回取り上げたように、検索エンジンで情報を検索してそれにヒットしたHPを見に来る人を対象にしています。国内で稼働している有名な検索エンジンはいくつもあり、それらに一発で登録できるサイトがあります。一発太郎というサイト(<http://ippatsu.net/TARO/>)で、

ここで必要事項を入力するのみで、しかも無料で国内有名検索エンジンへの登録ができます。ただし、検索エンジンによっては登録のための審査があるので、必ず登録されるという保証があるものではありません。

検索エンジン登録の次に挙げられる方法は、他のHPにリンクを張ってもらうことです。リンクとは、自分のHPへの入り口となるHPのつながりのことです。お知り合いでHPをお持ちの方がいれば、その方のHPにリンクを張ってもらうのが気軽にできる方法でしょう。その方のHPに来る人がリンクをたどって自分のHPを見に来てくれます。それを通じてHPに来てくれる常連さんができるかも知れません。

HPのリンクを集めたページを、「リンク集」と呼ぶことがあります。盛岡クラブのHPにも無線関係のHPやその他のHPへのリンクを集めたリンク集がありますので、ご参考までにご覧下さい。

3つ目の方法は無料メールマガジンでの宣伝です。電子メールで各種の情報を配信するものをメールマガジンと言います。このメールマガジンの中には、ホームページの宣伝を目的とするものが数多くあり、それらの多くは無料です。先ほど取り上げた一発太郎のように、「あびーる」(<http://www.kodomolink.com/api-ru/>)というサイトがあり、ここで数多くのメールマガジンに登録することができます。

以上取り上げてきた内容のさらに詳しいことは、「アクセス向上委員会」という国内でも有名なサイト(<http://www.access.or.jp/>)に掲載されていますので、興味をお持ちの方はご覧下さい。

次回はHPを運営するコツについて取り上げてみたいと思います。ご意見、ご感想、ご要望等ありましたらお気軽にどうぞ。

JM7TSM 三田地 道明 E-mail jm7tsm@qsl.net

ミーティング

8月10日のミーティングは気分を変えて、暑気払いをかねたビアパーティーにしたいと思います。フィールドデーコンテストのことも肴にしながら一緒に飲みましょう！

日時	8月10日(金) 19:00から
場所	『銀兵衛』 南大通1-5-1 TEL.651-0536 (むら八本店の隣、信号の角です。)
会費	4,000円

人数を把握しておきたいので、参加予定者はご連絡をお願いします。

(JA7JHT 伊藤 聖 TEL.641-4600 mail:ja7jht@jarl.com)

編集後記

「あづい・・・」、今年は異常だと言われるが、朝の最低気温が24-25度にもなるとさすがに寝不足状態。ついに民族大移動を決意。エアコンのある部屋に布団を運んで寝ております。Hi今回は勝手ながら7/8月の合併号とさせて頂きました。お許し下さい。

983-0841 仙台市宮城野区原町5-10-80-A101
吉田 光司 TEL/FAX : 022-291-5235 E-Mail : GEF00241@nifty.com